

ベトナム国タイビン省にある国立タイビン医科薬科大学と当社との共同事業であるベトナム人看護師養成事業について、最新の情報をお届けします。

▶ ベトナムの看護師免許を取得しました（7期生）

今月、7期生にベトナムの看護師免許が交付されました。大学での4年間の勉強、そして9か月間の卒業実習を経て、ついに正式に看護師として認められた学生たちの喜びは、とても大きなものです。私たちも無事に免許が交付されたことをとても嬉しく思います。

7期生は現在国試対策講義に参加し、来年2月の国試へ向けて勉強に取り組んでいます。次は日本の看護師免許取得を目指してがんばるみんなを、引き続きサポートしていきます。



▶ JLPTを受験しました

今月7日に日本語能力試験（JLPT）がおこなわれ、日本コースの学生77名が受験しました。前回の受験から、学生一人一人が「次はこの科目で〇点点数を上げる」「自習を〇時間増やす」といった具体的な目標を設定し、合格を目指して日本語学習を続けてきました。みんなの努力が実を結ぶことを願います。

JLPT受験後、学生たちは2週間程の夏休みを楽しみました。現在は授業が再開され、引き続き日本語学習と専門学習に追われる日々を送っています。JLPTの合格発表は8月下旬の予定です。

～現場から～

今年の4月から日本語の授業で講師を務める酒井めぐみ講師へおこなったインタビューを紹介します。



酒井めぐみ 講師

日本コースの学生たちはどんな印象ですか。

最初の印象は、みなさん、恥ずかしがりやさんだと思いました。外国語（日本語）で話すことは緊張もします。授業中、頭の中では言いたいことはあるのに、いざ口に出そうとするとうまく言えない表情の学生がいます。そんな表情を少しずつ変えていけたらと思っています。

授業で意識されていることや工夫されていることを教えてください。

私の授業の中で「わかりません」の答えはないと常に学生に言っていることです。これはクラスメイトの発表に対する質問や指名されたとき、何か一言でも自分なりの意見や答えを持ってほしいという私の気持ちです。もちろんレベルによってサポートはしますが、これまでにどの学生も頑張って答えることができています。これは、授業中は「どんな意見も述べていい」「間違えてもいい」という、学生が安心して日本語で話すことができる環境づくりでもあります。

学生たちへ向けて、メッセージをお願いします。

言葉を勉強するのは簡単ではなく、とても根気のいることだと思います。悩んだとき困ったときは、たくさん先生を使ってください！私はそのためにいますから。山道を登るのは大変ですが、その先には、きっと素敵な景色が待っています。一緒に、目標に向かって頑張りましょう！いつも隣で応援しています！

【問い合わせ】



株式会社イノベーションオブメディカルサービス

（担当：福田・霜鳥）

神奈川県厚木市船子 587-1

Tel/046-220-0777

Fax/046-220-0711

Web/<https://vietnam-nurse.com/>